

# 総務産業常任委員会会議録

- 1 日 時 平成29年3月9日(木)  
14時05分開会 14時34分閉会
- 2 会議場所 役場3階第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：桜井崇裕 副委員長：中島里司  
委員：高橋政悦、佐藤幸一、口田邦男、西山輝和  
議長：加来良明
- 4 事務局 係長：宇都宮学
- 5 説明員 なし
- 6 議 件
  - (1) 所管事務調査の申し出について
  - (2) その他
    - ・議会報告会と町民との意見交換会について
- 7 会議録 別紙のとおり

## 議件（1）所管事務調査の申し出について

委員長（桜井崇裕）：ただいまから総務産業常任委員会を開会する。議件（1）について、6月定例会までの所管事務調査の申し出事項を協議していただきたい。所管事務調査をしたい事項があれば意見を出していただきたい。

中島委員：タイミング的には、災害に関わるものの中から調査してはと感じている。

佐藤委員：災害について勉強したいと思う。

高橋委員：5月に入ると牧場では入牧が始まる。ここ2・3年、牧場から戻ってくる牛の状態がよくない。このことについては何度も質問をしているが、改善されていない。第3牧区が駄目になっているが、去年の答弁では、例年どおりの頭数は預かるという発言がある。このことから、牧場について、特に運営の仕方、災害に遭ったところの復旧の仕方、牛に対する責任や思いについて調査したい。

口田委員：農地の復旧工事は春先から一斉に始まる。災害の復旧状況の調査を行いたい。

西山委員：牧場関係はよろしいと思うが、常任委員会が総務産業常任委員会に変わったので新しい所管事務の内容も一緒に行ったらいいと思うが。

委員長：皆さんから出た意見を総括すると、災害復旧に向けての現状調査と5月の入牧を控えての町営牧場の現状とその対策ということで、入牧は可能かどうかを含めて町営牧場の現状を見ることと、常任委員会が変わったということで、その所管について勉強をするという3つの意見が出された。これらはこれから所管事務調査を進めていくうえですべて大事なことであるが、6月定例会までに緊急に行わなければならないものもあると思うがどうするか。

佐藤委員：昨年8月の台風災害の際には、防災会議は1つも役割を果たしていない。これから起きる災害を予測しながら詰めていくためには防災会議が必要だという思いから災害について所管事務調査をしたいと発言した。

委員長：町営牧場の現状と対策、災害復旧と防災会議という意見がある。西山委員から出た新しい所管についての勉強は順次、所管調査を進めながら検討させていただきたいと考えている。所管事務調査を2つ以上行うのは厳しいと思うがどうするか。

高橋委員：復旧については雪解けとともに始まるが、5月中旬に調査を行うと考えると次の段階でもまだ間に合うと思う。ただし、佐藤委員の言われた防災会議については喫緊の話になると思う。一度に2項目の調査を行うのは厳しいかもしれないが、防災会議と牧場に関することの2点はいけそうな気がする。

委員長：高橋委員が言われたように、今回は、入牧が近々あるので、町営牧場の現状と対策についてを行い、さらに防災会議も含めた中で調査することでよいか。また、災害復旧については、後で調査を行ってもしっかりと復旧状況を見極めることができるということで今回は行わないということでよいか。休憩する。

【休憩 14:16】

【再開 14:19】

委員長：再開する。

中島委員：所管事務調査の申し出の件については、時期的なものを踏まえれば、災害復旧工事は、既に今年度中に発注しているものや現在工事中のもの、新年度に発注するものと、まだまだ数があると思う。このことから、災害復旧については6月定例会以降でも調査が可能である。確かに、畑の復旧については既に盛土が終わり耕作ができる状況もあるが、調査の日程は1日程度になると思うので、日程を考えると、町営牧場と防災会議に関することの2点を今回の申し出にしてはいいかがか。

委員長：休憩する。

【休憩 14:21】

【再開 14:22】

委員長：再開する。確認であるが、町営牧場は災害による被害があり現状復旧をしていくが、5月末の入牧を控えて、餌は確保しており例年通りの頭数は預かるとのことだが、施設の絶対数が限られているということで相当数の入牧の頭数に影響があると考えられる。近隣の他町村にお願いをする観点からも町営牧場の方策をしっかりと聞きたいということではいか。

(はいの声あり)

委員長：今回の所管事務調査については、町営牧場の現状と対策について調査することにした。もう1つ、防災会議についても職員のほうからしっかり聞くという2点でよろしいか。

(よろしいの声あり)

委員長：そのように申し出をする。また、突発的な事項に対応するため「その他所管に関する事項について」の申し出も行う。

## 議件(2) その他

### ・議会報告会と町民との意見交換会について

委員長：その他の「議会報告会と町民との意見交換会」について、議会運営委員会で協議をしたところ、昨年の議会報告会において、参加者からテーマを設けてという意見があったことや、参加者からは要望的な発言が多かったことから、テーマに基づいて意見交換を行うことになった。本委員会でテーマを出したいと思うが意見はあるか。

加来議長：今の経緯について補足説明をする。前回の報告会の中で、課題やテーマをもって実施したほうがいいのではないかと町民からの要望があり、前の議会運営委員会で検討した結果、方向性については次の議会運営委員会で協議してもらったことになった。先日開催された議会運営委員会において、テーマを持ったほうがよいということになり、それぞれの常任委員会から所管のテーマを出していただくことになった。各常任委員会からテーマを1点ずつ出していただいた後、再度議会運営委員会で協議をして全員協議会で報告して取り組んでいく。テーマがあれば出していただきたいということ。

委員長：「議会報告会と町民との意見交換会」は5月23日と24日に開催されるので、まだ日程的に余裕があるが、本委員会でテーマがあれば出していただきたい。

宇都宮係長：テーマを出した後に議運で諮ることになるので、本定例会中に出していただきたい。

委員長：本定例会中に出すことになるので何かあればお願いしたい。休憩する。

【休憩 14:28】

【再開 14:32】

委員長：再開する。本委員会として、議会報告会のテーマに関することについて意見はあるか。

高橋委員：昨年の8月末の台風災害について、公式の場では広く町民の意見を聴取したことはない。このことは執行側も同じだと思う。町民の意見を聞いて反省点にさらにプラスする意図をこめて、災害に関する対策をテーマにはいかがか。

委員長：高橋委員の言われたとおりでよろしいか。

(よろしいの声あり)

委員長：本委員会としては、議会報告会のテーマとして、災害時の対応と復旧等について広く町民の意見を聞くということで対応したい。

その他何かあるか。

(なしの声あり)

委員長：本日の総務産業常任委員会は終了する。